令和３年９月１０日

保護者の皆様へ

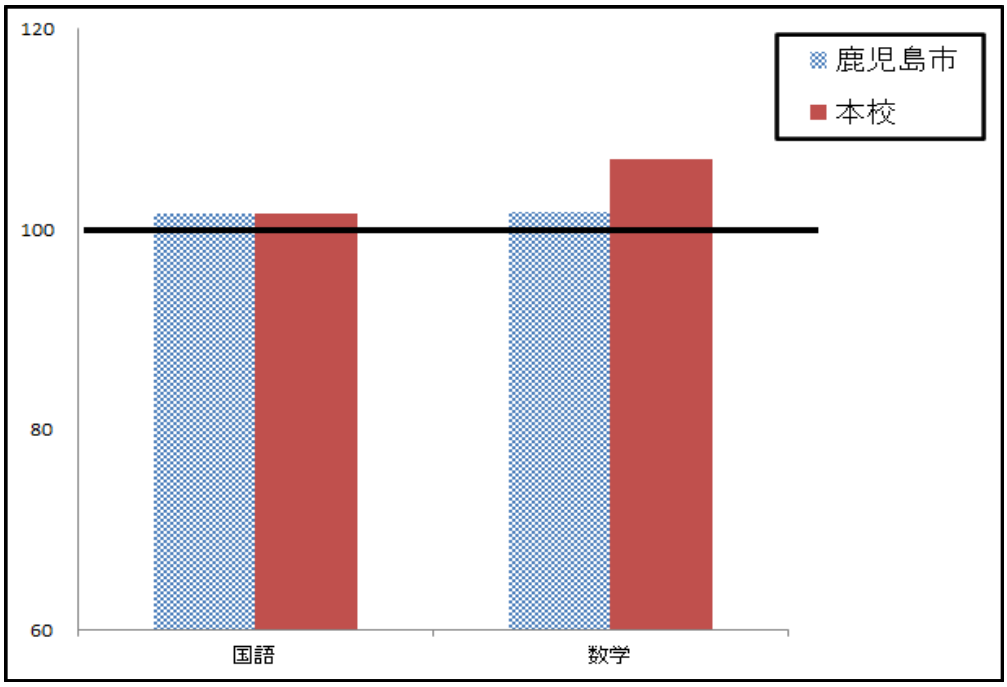
鹿児島市立西紫原中学校
校　　長　　西原　　晃

令和３年度「全国学力・学習状況調査」結果について

日頃より，本校の教育活動に御理解・御協力をいただき，誠にありがとうございます。

さて，５月に，中学３年生を対象に，「全国学力・学習状況調査」が実施されました。調査の内容は，国語，数学の２教科と，生活習慣や学習環境に関する質問を行う質問紙調査です。本校の調査結果と今後の対応策についてお知らせします。

１　本校・市・全国の平均正答率の比較〈全国平均正答率を１００とする棒グラフ〉



２　本校の課題に対する改善策

【国語】

漢字の読み，語句の読み，敬語の種類など，言語に関する理解度は高いです。

一方，文章を読んで内容を理解し，自分の考えを書くという問題の正答率が低かったです。自分の考えや思いを文章で表現することを苦手とする生徒が多いです。

上記のような課題を改善するために，次のような取組を今まで以上に徹底していきます。

・　文章の読みを深め，内容理解が十分になされた上で，文章に書かれている根拠に基づいて，自分の思いや考えを書く学習をより多く取り入れていきます。

【数学】

「図形」の領域の平行四辺形になるための条件を用いて四角形が平行四辺形になることの理由を説明する問題や，「資料の活用」の領域の与えられたデータから中央値を求める問題などは，全国や県平均と比べて正答率がかなり高かったです。また，文章で説明して解答したり理由を述べたりする問題はよくできていました。

一方，数式の加法・減法の計算など，基本的な数学的技能の定着を問う問題で，全国や県平均と比べて正答率が低い問題がありました。また，関数の意味を理解を問う問題の正答率も低かったです。

上記のような課題を改善するために，次のような取組を今まで以上に徹底していきます。

- 思考力・表現力を伸ばすために，県教育委員会が作成している「かごしま学力向上支援Ｗｅｂシステム」の評価問題に継続的に取り組ませていきます。
- 基本的な四則計算について，課題を出して，家庭学習の中でも取り組ませていきます。
- ３年生で学習する関数の単元において，関数の意味を理解させ，事象の特徴をとらえさせるようにします。

【全体的に】

家庭学習の定着と質の向上を目指し，家庭学習の進め方について指導を行っていきますので，ご家庭での見届けをお願いします。また，言葉の力を向上させるために，読書や新聞に親しむ習慣を身に付けさせてください。

また，規則的な生活習慣を定着させたり，子どもたちがネットトラブルに巻き込まれることを防いだりするために，携帯電話やスマートフォン，ゲームなどの使用時間を決めるなど，家庭内でルールをつくってください。